

マカリオン

まかりおん
makarion

マカリオン(makarion)とは、聖書の中の「マタイ伝」で用いられた、「幸福」という意味を持つ言葉です。

はっこう しゃかいふくしほうじんどうほうかい どうほう いえ
発行 社会福祉法人同胞会 同胞の家
はっこうせきにんしゃ いしざき ようこ
発行責任者 石崎 蓉子
へんしゃう まかりおん へんしゃういいんかい
編集 マカリオン編集委員会
〒611-0042 宇治市小倉町西山44-4
TEL (0774) 20-4080 / FAX (0774) 20-2230
E-mail info@douhounoie.jp
URL <http://www.douhounoie.jp>

ごあいさつ

しゃかいふくしほうじんどうほうかい どうほう いえ
社会福祉法人同胞会 同胞の家 総括施設長 石崎 蓉子

今年度も間もなく終わりを迎ますが、2018年度は同胞の家にとって、とても大きな一年となりました。関係する皆様に、ご心配やご迷惑をおかけしたこと、心よりお詫び申し上げます。また、今後もご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

施設はどうあるべきか、何を大切にすべきか、どうすれば良くなるのか、常に悩まされる部分ではありますが、どんな時でも、誰かや何かのせいにすることなく、自分のこととしてとらえ、そのことに向き合い続けなければなりません。当然のことではあります、改めてそのことを強く感じた2018年度でした。

同胞の家は、この十数年もの間で、大きく変化してきました。ご利用される様様にとって、その変化はめまぐるしく、不安や喪失感を感じる部分もあったかもしれません。私自身もその渦の渦中になりましたので、その変動の中で、様々な気持ちの揺れを感じてまいりました。福祉施設であっても、今は自己の経営努力により、存続し続けるなければならない時代です。今求められているものは何なのか、未来に向けて必要なものは何なのか、今は災害等も多く、様々なリスクを想定した上で、それでも福祉の向上のために必要な事業を行い、施設の継続を安定させる必要があります。この間の変化も、常に前向きな気持ちで、前進していきたいという思いでやってきました。

しかし一方で、本当にこれで良いのか、これは正しいのか、そんな思いが常に付きまとっているのです。私の中では、どんなに前進があったとしても決して驕ることなく謙虚でい続けなければ勘違いをし、大きな間違いを犯してしまう、と考えます。そのこともあり、常に考えさせられ、覚悟を決めて決断しても、自信があるかというとそうでもないのです。経営者としての決断力のなさという自分自身の弱さを思うと、情けない気持ちですし、その苦手な部分を向上させるのはなかなか難しいことではありますが、弱さを自覚し、それでもそれに立ち向かい、この組織が向上し、その先に様々な幸せの形を実現できるように努力していきたいと思っております。

現代社会では、本当に多様な生き方があり、幸せの形、についても、常に考えさせられています。そんな中で、私はいつも、同胞の家をご利用される利用者やご家族、組織に勤める職員が、自分自身の人生を肯定的に受け止め生きていってほしい、と思っています。そのためにどんなサポートが出来るのか考え、行動していきたいと思っております。

重ねてとなります、皆様方にご迷惑とご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げると共に、支えてくださる皆様に厚く御礼申し上げます。同胞の家職員一同、皆様の幸せにつながるはたらきが出来るように、頑張ってまいります。



12月21日にらふでブチクリスマス会、
1月4日にはブチ新年会を行いました。
クリスマス会では選抜メンバーによるダンス発表や、
スタッフによる出し物等を行い、皆で盛り上がりました。
新年会では書初めを行い、今年一年の目標を掲げていました。

【廣瀬 豊香】



さくらではお正月遊びをしました。
さくら利用者と一緒にすごろくの内容を考え、
『決めポーズ2秒』でウイントをされる方や
『モノマネをする』で「マル・マル・モリ・モリ」
を歌って踊る方がおられました。さらにカルタでは、
「タンドリーフ」時々出てくる「うまいチキン」など、
さくらの小ネタや行事の出来事を織り交ぜ、
職員が作ったものをみんなで楽しみました。
こんな愉快なさくらですが、今年も一年間
よろしくお願い致します。

【鶴谷 友美】

どう ほ う いえ 同胞の家

すまいる

移動支援 行動援護 ヘルプサポート

新年あけましておめでとうございます。
本年も昨年と同様に利用者様には安心安全を
心掛け、笑顔が引き出せるような支援を行っていきたい
と思っております。

本年もすまいる、ほーぷをよろしくお願ひいたします。

【上田 公平】



ほ~む

日中一時支援事業

今年は雨が少なく、乾燥した寒い冬の日々が続いており、
各地でインフルエンザが流行しているようですが、
皆様はいかがお過ごしでしょうか。
ほ~むでは、大人の利用者様と冬休みに入った子供の
利用者様も加わり、クリスマスにはケーキをみんなで
一緒にいたしたりと、楽しく元気な笑顔であふれています。
今年も日中一時ほ~むをよろしくお願ひいたします。

【南 勝博】



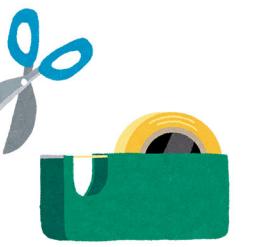
い さ く じ ぎ ょ う しょ イサク事業所

生活介護 就労支援事業

内勤

小物の下請けや筐取りの作業にそれぞれの
ペースで取り組んでいます。
簡単な仕事があれば募集中です！！

【毛戸 菜月】



コヘレト農園

1月より、葉物野菜が横島のハウスに移りました。
ベビーリーフを主に栽培しています。パックでの販売も
直売所でしております。是非お買い求めください。

【岩元 憲一】



朗らかにお過ごしのことと存じます。
いつもカフェリゴレットをご利用いただきまして、
ありがとうございます。当事業所の農園で収穫された
体にやさしいお米や野菜が美味しいとの声が多く、最近では
ランチの提供スタイルが好評でスマホで写真を撮られる方も
多く見受けられます。野菜やランチはもちろん米粉のパウンド
ケーキにショートケーキなどスイーツも充実し、おかげさまで
近隣のファンも多くなりました。利用者さんと一緒にさらに
多くの方から愛されるお店を目指していきますので、
ぜひお立寄りいただきますよう心からお待ちしております。

【宮嶋 裕之】



べ て る じ ぎ ょ う しょ ベテル事業所

たいじゅ

グループホーム

たいじゅ利用者さんの合同誕生会をしました。
対象は7月から9月の利用者さんで6名いらっしゃいます。
合同誕生会のケーキは職員がホットケーキを、利用者さんが
デコレーションしたケーキを作り、お誕生会を祝いました。
祝われた利用者さんとも嬉しそうに満足されております。
たいじゅでは色んなクリエーションを企画しております。
今度は12月から1月の利用者さんの誕生会を行う予定です。
よろしくお願いします。

【上谷 功】



くるね

ショートステイ

今回はくるねで使用している寝具のマットについてお話しします。
くるねでは宿泊に来られる方に心地よく眠っていただきたいと
いう思いから、寝心地と使いやすさにこだわったマットを使用
しています。体からの圧力を減圧し、負担がかからない構造に
なっていると同時に、カバーは撥水加工がされていたり、
洗濯可能になっていたりと清潔が保てるようになっている優れ
ものです。通気性もよく、皆さんからは「よく寝れた」と好評
をいただいている。本年も皆様に気持ちよく使っていただける
よう、工夫をしていきたいと思っておりますので、
よろしくお願いします。

【黒田 亜梨沙】



こ そ う こ う は つ し えん せ ん た 一
子ども総合発達支援センター



ほう か こ と う で い さ ー ひ す
放課後等デイサービス

ひかり

ひかりでは、12月17日から26日までクリスマス週間を設けてクリスマス会を楽しみました。サンタさんとトナカイが現れると目を輝かせて笑顔を見てくれていました。

3月になると卒業される方1名おられます。
卒業されるその日まで、進学・進級するお友達と一緒に
目を輝かせ続けるようにしていきます。

今年も宜しくお願ひ致します。
【家村 知里】



どんぐり

クリスマスや年始には、みんなで作った飾りつけや
おもちゃを使ってレクリエーションをしました。
細かい地道な工程に取りくんだり、お好みの色・模様を
描いたり……出来上がったおもちゃを使って遊ぶのも
盛り上りました。本年も笑顔あふれる一年にしましょう！
【望月 将史】



こ こ ふ い ゆ す が つ に ち ふ い る ば ー く
COCOは冬休みの12月26日にVS.PARK、
27日・1月7日に京都市青少年科学センター
に行きました！VS.PARKではバーチャルな
ゲームが盛りだくさん☆そこで体や頭を
思いっきり使いました。

青少年科学センターではゆったりとした空間で
迎えてくれた恐竜と科学の体験コーナー・
プラネタリウムを鑑賞することができました。
みんなの笑顔が絶えない☆COCO☆を
本年も全力でお届けしたいと思います！
【柴田 咲紀】

